
魔術師のトラオム

暁徹

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔術師のトラオム

【Nコード】

N2335BA

【作者名】

暁徹

【あらすじ】

魔術、そんなモノがある世界。そんな世界で瀧ヶ崎空夜は何を思
い何をするか。
いわゆる厨二ファンタジーです。そういった類が苦手なお人はご
遠慮ください。

プロローグ

おや、こんな所にお客人とは珍しい。

え？ 私が誰かって？

そんな事はどうでも良いじゃ無いですか。

強いて言うならここはとある世界の観測所。

そして私は観測者。

ここから見える世界は皆様の世界とは少し違った場所。
魔術というものが存在する世界。

そんな不思議なモノが見つかったのはいつでしたか。

恐らくこちらの時間軸では約100年以上前でしよう。

魔術、それが見つかった時人々は歓喜しました。

なぜならば魔術とはまるで希望みたいなモノだからです。

詠唱を唱えるだけで火が出たり風が起きたりと、夢が広がるでしょう？

それに世界はエネルギー資源不足にも陥っていましたから、世界各地から喜びの声が聞こえてきました。

しかしそんな世界も一瞬で阿鼻叫喚の渦に包まれてしまいます。
何故かって？

では一つ例え話をしましょうか。

もしこの世の人間の半数が銃より危険な武器、そんなものを手にしたとすれば何が起きるんでしょう。

この世の人間とは、貧民だろうと何だろうとです。

魔術が見つかったすぐに起きた事、それは革命でした。

なにせ、今まで何も力を持っていなかった貧民層が一斉に人を簡単に殺せる力を入れてしまったんですから当たり前です。

先程は魔術を夢だとか希望だとか変な事を言ってしまい申し訳あり

ません。

魔術とはただの力です。

そこには他の観念が入り込む余地は無く、純粋なまでの力。

人間とは元来、非合理主義的な生き物だと私は思っています。

皆で少しずつ妥協して協力すれば良いモノを、人々は対立し合う。

何とも馬鹿げた生き物ですが私のような観測者からしては実に面白い。

妬み、憎しみ、そんな悪意こそがベースとなって世界を回している。

少し話がそれてしまいましたね。

その後この世界はどうなったか。

それはさぞ面白い事になった筈……、なんですが一人の魔術師がい
らぬ事をしてしまいましたね。

全ての人間が魔術が使えなくなるという結界を地球全体に張ってし
まったんです。

それによってこの世から魔術は無くなる予定、少なくともその魔術
師はそうするつもりだったんでしょけどそうはならなかった。

先程も言いましたが、人間の悪意とは凄まじいものです。

そして魔術とは純粋なまでの力。

求めない筈はありません。

何よりも世界はエネルギー資源不足だった。

しかし、人々もこのまま皆が魔法を使えるようになっては全てが元
に戻るという事ぐらいはわかります。

そこで一部の人間だけ魔術を使えるようにするという代替案を魔術
師に求めた。

最初は拒否していた魔術師も、渋々その案を了承したのです。

ここから見える世界はそんな世界。
そして、今から一人の人間を追って見て行きます。
何でこの人間かって？
それはまだ秘密です。
それでは物語の始まり始まり。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2335ba/>

魔術師のトラオム

2012年1月5日22時45分発行